

## 総務常任委員会 管内視察報告

総務常任委員会で5月17日に実施した管内視察について委員の感想を交え報告します。

### ①新和光園建設現場

2階部分のコンクリート造を施工中で、本年12月の完成に向け39%の進捗状況。当初は基礎部分の杭打ちや、部品不足などで遅れがあったが、現在は予定通り施工中であった。

### ②河合町空き家

河合町小無雁の朽ちかけの空き家を車中から視察し、職員から現状を聞いた。今後、6月14日に対策協議会を開くこと。市内区長を対象にした空き家に関する勉強会を開催予定などの計画を聞き、今後予想される、空き家増加についての対策が急務であること感じた。

### ③角川橋危機管理型水位計

河合町角川橋に取り付けられた水位計を確認し、説明を受けた。市内河川の増水時にソーラー発電を利用した長期間メンテナンスフリーな水位計で、増水量4割高で避難準備・高齢者等避難開始。6割高で避難勧告として情報発信できる。危機対策として重要な装備だが、情報をいかに生かすか市民への周知が何よりも大切と感じた。

### ④古川消防署北分署

宮川町西忍の北分署を視察。昨年度に全署に各一台配備された自動心臓マッサージ器の使用や、救命士の活動を取り入れた本番さながらの救急活動訓練を参観した。署員12名の少ない人員で3交代制。火災、救急等に対応し市民の安心安全を守る姿勢に感動した。



北分署員による自動心臓マッサージ器使用訓練

### ⑤飛騨みやがわ考古民俗館

「地域づくりの核となり絆を育てる」を目標に宮川町を中心に集められた民具や民俗資料、発掘調査で出土した国宝級の考古資料の展示は、保存状態も良好で、展示館の場

所は池ヶ原湿原への入り口に在り、最近入場者も増えている。今後も飛騨市の重要で、代表的な文化施設として守りたいと感じた。

### ⑥カミオカラボ(宙ドーム)

本年3月に開館したカミオカラボの人気は高く、6月までに4万人の入場者があった。世界中から注目される宇宙科学研究都市の入口として今後も多くの入場者が見込まれる。地域物産紹介の、サテライト会場としての役割を持つ「道の駅」の、営業工夫努力が求められると感じた。

### ⑦桜ヶ丘体育館

平成30年度、リニューアルにより一般利用者が1.6倍、高校生の利用が2.4倍に増え、今年度は、更に利便性の高い施設にする計画である。今後も健康増進のため大いに活用してほしいと感じた。

### ⑧電気自動車

神岡振興事務所に配備し、公用車として使用する傍ら、災害時の電力供給に期待できる電気自動車を視察した。専用機器を介して100ポルトコンセントから災害時には、かな

りの電気供給が可能とのこと。電気自動車は現在市内に14台あり、災害時に利用するならば連携協定だけでなく、補助金支給して活用促進を図ることも必要と感じた。

### ⑨市民病院医師住宅

市民病院に勤務する医師が利用している住宅を神岡町東町で視察した。耐用年数22年の住宅は経過年数22〜28年で、極端に古くはないが外観的に老朽の跡が見受けられ、使い勝手の不都合も予測された。今年度研修医住宅については、民間プロポーザルによって整備予定が計画されている。

### ⑩めひの野園流葉牧場

本年3月に多機能型(就労

継続支援B型・就労移行支援)事業所として竣工された。同時に農山漁村振興交付金を受け、食鳥処理施設も整備され、利用定員26名の中で16名(神岡13・上宝2・古川1)が利用している。今後も生産数・利用者数を伸ばしてほしい。

### ⑪飛騨流葉ドローンパーク

流葉スキー場の一角に、当日オープンしたパークを視察し、ドローン操縦の実演をはじめ、様々なデモンストラーションを見学した。災害時の人命救助や測量作業など今後の活用開発の可能性を感じた。(総務常任委員長 中村)

## 総務常任委員会活動報告

4月 5日(金) 第4回委員会	1. 定例会年間計画について 2. 委員会年間計画について
4月23日(火) 第5回委員会	1. 所管事務調査 2. 管内視察調査について 3. 管外視察について
5月 8日(水) 総務打合会 (正副委員長・事務局長)	1. 管内視察調査箇所について 2. 管外視察について
5月17日(金) 第6回委員会	1. 管内視察調査 2. 管内視察調査報告書まとめ
6月 5日(水) 第7回委員会	1. 管外視察について
6月27日(木) 第8回委員会	1. 令和元年第2回定例会における付託案件について(論点整理)
6月28日(金) 第9回委員会	1. 付託案件「議案第73号・議案第74号・議案第75号・議案第76号」の審査 2. 「新たな過疎対策法の制定に関する意見書」審査